

マレーナの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 信岡牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)



半兄レッドゲイルを超越する資質、父子G1制覇の夢へ敢然と挑め

現時点における馬体の特徴と適性

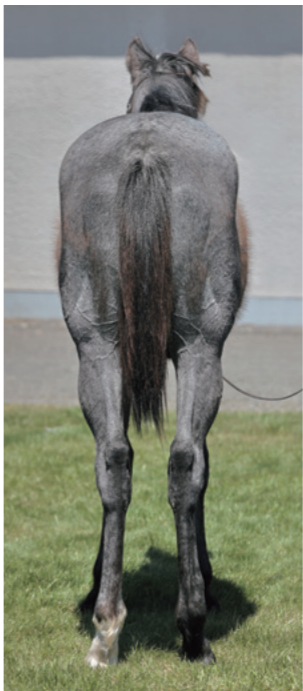
現代の日本馬産界を代表するマイラー系種牡馬で、2歳首位種牡馬の経験も持つダイワメジャーの娘である母。パワフルなスピードを武器に、D1200~1600m戦で、3つの勝ち鞍をマークしました。6歳春から、繁殖生活を開始。3勝クラス秋嶺Sを勝ち、オープン入りを果たした当クラブ所属の現役馬レッドゲイルを筆頭に、JRAで複数の勝ち鞍を挙げているフクノワカバらを送り出し、母馬としての評価を着実に上昇させています。そして、父に当クラブ所属馬として走り、G1スプリンターズS連覇の歴史的快挙を達成したレッドファルクスを迎えて誕生した第6仔の牡駒が本馬となります。太く、力強い首差し、厚みがあり、胸筋も豊富な胸前、腰にかけてのラインが良好な背中、容積の大きい形状も綺麗なトモ、肋骨周辺の張りが目立つ胴、骨量があり、臑も丈夫な前肢、飛節に力感がある後肢といった優れたパーツを保持。文句のない馬体は、キビキビとしたリズム感に優れた歩きを生み出す運動性の高さを有しています。体幹が強く、気性も前向きなことから、仕上がりは早く、2歳夏にはデビュー戦を迎えられそうな印象。父を彷彿とさせる“芦毛のスプリント王”誕生の時へ、夢を加速させていけるはずです。

矢嶋大樹調教師コメント

所属していた手塚厩舎で慣れ親しんだ母マレーナ、その子供のレッドゲイル、そしてレッドレナートの全弟にあたる本馬。縁ある血統ですから、依頼して頂いたことにはとても感謝をしています。同時に、しっかりと勝利を重ねているファミリーなので、結果を出さないといけない使命と責任も感じています。全兄も見えますが、歩様のスムーズさなどは受け継いでおり、芝にも対応ができそうな雰囲気は良く似ているように思います。開業1年目ですが厩舎のスタイルとしては、しっかりと調教を積んでより良い状態で出走できるように努めています。また競馬も調教の一貫なので、馬によっては時に適正と思われない条件を使う事もありますが、馬に競馬を覚えてもらうには必要だと考えています。マレーナは助手時代に活躍してくれましたが、本馬で母を超えられるように頑張ります。

	* エンドスウィープ	* フォーティナイター
* スウェプトオーバーボード	End Sweep	Broom Dance
Swept Overboard		
芦 1997	シーアアイス	Cutlass
レッドファルクス	Sheer Ice	Hey Dolly A.
Red Falk		
芦 2011	* サンデーサイレンス	Halo
ベルモット	Sunday Silence	Wishing Well
Vermouth		
栗 1997	* レガシオブレングス	Affirmed
	Legacy of Strength	Katonka
	* サンデーサイレンス	Halo
ダイワメジャー	Sunday Silence	Wishing Well
Daiwa Major		
栗 2001	スカーレットブーケ	* ノーザンテースト
マレーナ	Scarlet Bouquet	* スカーレットインク
Malena		
黒鹿 2011	* フレンチデピュティ	Deputy Minister
	French Deputy	Mitterand
ウイストラム		
Ouistreham		
鹿 2002	* リュドゥパーム	Iccapade
	Rue de Palm	Am Reasonable

サンデーサイレンス:S3×M3



管理予定調教師

矢嶋大樹調教師(美浦)

◆1979年8月2日生 ◆2024年開業(1年目) ◆JRA通算2勝 ◆JRA重賞0勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- ウインアイオライト:1勝クラス
- レッドセニョール:3歳未勝利
- ヴァーンフリート:ドゥラメンテC4着



ファミリー(母系)

母の父 **ダイワメジャー**は千歳産、最優秀短距離馬(2回)、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:レーズミノル(桜花賞-G1)、アドマイヤマーズ(香港マイル-G1)。【BMS:主な産駒】ナミュール(マイルチャンピオンシップ-G1)、ショウナンナデシコ(かしわ記念-JPN1)、モリアーナ(紫苑S-G2)、グランブリッジ(エンプレス杯-JPN2)、ラヴェル(アルテミスS-G3)

母 マレーナ(11ダイワメジャー)3勝。産駒 シビックアマレット(18牡鹿 *カジノドライブ)南関東公1勝、⑨ レッドゲイル(19牡栗 *ヘニーヒューズ)4勝、秋嶺S(D1300m)、ジャンユアリーS-OP3着、⑨ フクノワカバ(20牝黒鹿 *ドレフォン)2勝、⑨ レッドレナート(21牡芦レッドファルクス)入着、⑨ レッドフラッシュ(22牡鹿 *サンダースノー)未出走

祖母 ウイストラム(02 *フレンチデピュティ)3勝、西湖特別。産駒 **アウトライアーズ**(牡 ヴィクトワールピサ)4勝、関門橋S、松島特別、ひいらぎ賞、スプリングS-G22着、小倉記念-G33着、小倉大賞典-G35着、七夕賞-G35着
ロレーヌクロス(牡 マンハッタンカフェ)2勝
ドゥリトル(牡 トーセンホマレボシ)2勝
ヴァルドワーズ(牝 ダノンシャンティ)1勝

曾祖母 ***リュドゥパーム** Rue de Palm(87 Iccapade)米国籍、北米2勝、デルマー デビュータントS-G2、デルマー フェューチュリティ-G12着。産駒 ***パームシャドウ**:3勝、マーガレットS-OP、山藤賞、いちようS-OP3着
サウンドバイト:1勝。産駒
ダイミストレス:1勝、フェアリーS-G33着
コマビショウ:4勝、平城京S、くすのき賞、鳳雛S-L3着、伏竜S-OP3着、アンタレスS-G35着、⑨

四代母 アムリーズナブル Am Reasonable(72 Turn to Reason)北米9勝。**アム ケイバブル** Am Capable(アフェクショントリーH-G3、ディスタフH-G3)の母、**アールトン** Erlton(ヴィクトリアS-CAN2)、**イロコイ パーク** Iroquois Park(De Anza S-L)、**デヒロー** Dehero(STC Eskimo Prince Quality H-L)、**トドラ** Toddler(Kings Point H)の祖母、**メイブリースボーイ** Maybry's Boy(スペクタキュラービッドS-G3)の曾祖母

配合診断

パワー型で早期から勝ち星を量産の可能性、母系の悲願である重賞制覇へと加速

ダート短距離路線でオープン入りを果たしたレッドゲイル(父ヘニーヒューズ)の半弟。現3歳の全兄レッドレナートは未勝利ですが、2着4回という成績が示すとおり、勝ち上がるのは時間の問題でしょう。母マレーナはダート3勝馬で、アウトライアーズ(スプリングS2着)の半姉。3代母リュドゥパームはアメリカでデルマーデビュータントS(G2・ダ8F)を勝ちました。パワー型で仕上がりが早い、という特長は代々受け継がれ、このファミリーのスタンダードな特長となっています。父レッドファルクスはスプリンターズS(G1)を連覇した芝馬。産駒成績を見ると意外にも芝よりもダートの勝ち星が多く、距離適性は幅広い、という特長があります。本馬はサンデーサイレンス3×3ですが、母方から伝わる強めのパワーを考えるとダート向きで、距離はマイル前後がベストでしょう。